DEPARTMENT OF MOLECULAR MEDICINAL CHEMISTRY

分子創薬化学研究室〈旧 薬化学研究室〉

2013. 10

ORGANIC CHEMISTRY

教 授
佐 野 茂 樹
Shigeki SANO

助 教
中 尾 允 泰
Michiyasu NAKAO

Key Words　機能性分子　創薬化学　高選択的反応

分子創薬化学研究室では「ヘテロ原子の特性を活用する新反応および機能性分子の開発と創薬への応用」を研究課題の柱とし、薬学としての独自性と学際性を備えた有機化学的研究の世界レベルでの展開を目指し、次のようなテーマに取り組んでいます。

1）ジケトピペラジンの分子構造特性に基づく機能性分子の創製
2）メチルメルカプタン捕捉標識反応剤の合成開発
3）ＨＷＥ反応を鍵反応とするリン脂質合成法の開発研究
4）細胞分化誘導活性化合物の探索研究
5）抗糖尿病活性医薬品素材の探索研究

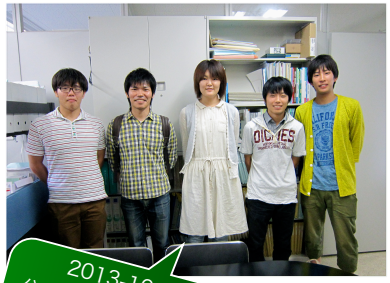
The main concern of this department is "development of new reactions, functional molecular devices, and new candidate compounds for drugs".

研究室の情報は下記ホームページに掲載しています。詳細についてのご質問等は、研究室（6階東）をお訪ね下さい。

URL ☞ http://www.tokushima-u.ac.jp/ph/faculty/labo/che/

Members of Our Lab.

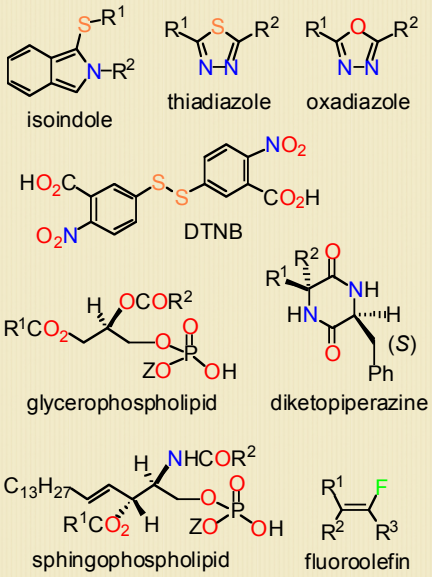
2013-5-30撮影
長井記念ホール前にて



2013-10-3撮影
分子創薬化学 教授室にて

学部	薬学科	6名
	創製薬科学科	4名
大学院	博士前期課程	7名
	博士後期課程	1名

Key Compounds



平成24年度卒業論文（創製薬科学科）

・大寺 由季恵「プリン構造を基盤とするJAK阻害剤の探索研究」
・住吉 隼斗「糖尿病克服のための医薬品素材探索研究 ～オキサジアゾールならびに類縁化合物の合成～」
・松浦 啓介「糖尿病克服のための医薬品素材探索研究 ～チアジアゾールならびに類縁化合物の合成～」
・宮城 紫　「ＯＰＡ法を基盤とする新しい口臭検査法の開発研究」
・和田 良介「N-メチルジケトピペラジン型有機触媒を用いる不斉アルドール反応の開発研究」

平成24年度卒業論文（薬学科）

・金城 奈美「細胞分化誘導活性を有する低分子有機化合物の探索研究」

技術補佐員
竹 内 菜 穂 子
Nahoko TAKEUCHI